

認知症対応型通所介護サービス評価表

|           |           |
|-----------|-----------|
| 運営推進委員氏名  |           |
| サービス評価年月日 | 2023/3/22 |

あいとぴあ臼田デイサービスセンター

| 項目                            | 事業所現況報告について  | 評価   | 意見交換及び評価表の記入  | 意見交換の説明および今後の方向性   |
|-------------------------------|--|--|---|--|
| ①事業所の<br>しつらえ、環境              | ・一般浴室の換気扇が故障しており、4月以降修繕の予定。                              | <input type="checkbox"/> 良い<br>(3名)<br><input type="checkbox"/> おおよそ良い<br>(1名)<br><input type="checkbox"/> 改善が必要<br>(1名) | ・修繕費に40万円ほどかかる見積もりと聞いたが設備会社のほかに個人の電気屋さんにも聞いてみたらどうか。<br>・浴室のカビが目立ちますので、修繕までに改善・防止対策が必要と思います。<br>・換気扇が早く直ると良いと思います。<br>・換気扇について外付けができるのではないかなどアドバイスもいただく。 | ・修繕には市との協議が必要で故障時は市に相談して検討している。個人の電気屋さんにも見積もりをお願いしたところ「うちで確実にやってもらえるなら見積りますが・・・」と言われた経緯もある。来年度予算のため、もう一度市とも相談して進めていきたい。<br>・浴室のカビ対策については、入浴終了後の換気を十分に行ったり、カビ取り業者の予算も立ててありますので、時期をみて実施していきたい。 |
| ②事業所と地域<br>のかかわり              | ・コロナウイルス感染症が落ち着いてきましたので、徐々に感染対策をしながらボランティアさんの導入を考えていきたい。 | <input type="checkbox"/> 良い<br>(5名)<br><input type="checkbox"/> おおよそ良い<br><br><input type="checkbox"/> 改善が必要             | ・地域の方でデイサービスに通わせたい方がいた。まだ介護がそれほど必要でない方であったがご家族の意向を聞いてから相談しようと思っていたが、相談前にお亡くなりになってしまったが、そのようなケースの場合の相談はどこへしたら良いのか。デイサービスは介護が必要ではない方でも利用は可能か？             | ・まずは包括支援センターへ相談してほしい。介護がさほど必要ではないケースもデイサービスを利用することはできる。介護保険の認定が必要なケースや市の認定だけで利用できるケースがあるので、それを見極めて申請等の手続きをアドバイスしてくれる相談場所が包括支援センターとなっている。   |
| ③地域に出向いて<br>支える取組み            | ・地域の福祉体験などに参加させていただき機会を作っていきたい。                          | <input type="checkbox"/> 良い(4名)<br><input type="checkbox"/> おおよそ良い<br><input type="checkbox"/> 改善が必要                     |   | ・福祉体験などで去年中学校へ出向いたように今後も機会があれば出向いて行きたい。  |
| ④運営推進会議<br>を活かした取組            | ・会議での意見・要望は前向きに検討して活かしていきたい。                             | <input type="checkbox"/> 良い<br>(3名)<br><input type="checkbox"/> おおよそ良い<br>(1名)<br><input type="checkbox"/> 改善が必要         | ・施設内の見学で感じたこと→レクリエーション風景を見させてもらったが、利用者の方々の背中が丸まっている方が多く見られた。この時間に口腔、胸部、背部などの機能を改善するような体操などを取り入れていったらどうか。  | ・午後のレクリエーションでは毎回機能訓練を目的とした体操を15分から20分ほどは行っている。背中が丸まっていると肺の機能が低下し全身状態に影響を及ぼすため今後も機能向上訓練を実施していきたい。   |
| ⑤事業所の防災<br>対策、感染予防<br>食中毒予防対策 | ・年2回の避難訓練を実施していく。<br><br>・社協本部でBCP(業務継続計画)を策定中。          | <input type="checkbox"/> 良い<br>(5名)<br><input type="checkbox"/> おおよそ良い<br><br><input type="checkbox"/> 改善が必要             | ・避難経路である南側出口には花壇があり車いすで避難時に支障があると思われる。舗装や石敷きにしてはどうか。  | ・以前は通路にコンパネを置いていたが破損したためそのままになっているため、スムーズに避難できるよう対策を検討したい。   |

| 項 目                       | 事業所現況報告について  | 評価   | 改善要望   | 改善要望  |
|---------------------------|--|--|--|---|
| ⑥ヒヤリ・ハット<br>事故の再発防止<br>対策 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続きヒヤリ・ハットを職員間で共有し今後のサービス向上に努めた</li> <li>い。</li> <li>・事故に対しては報告書にて上層部まで報告をし対応していく。</li> </ul> | <input type="checkbox"/> 良い<br>(3名)<br><input type="checkbox"/> おおよそ良い<br>(2名)<br><input type="checkbox"/> 改善が必要 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットは職員が多く出せる工夫をした方がよい。ヒヤリハットとは事故の手前の段階なのでたくさん出すことによって大きな事故が防げるメリットがある。そして、そのことについてどんな対策をしたか報告することで事故防止につながると思う。</li> <li>・細かいことでも職員間の横の連絡を取るようにはどうか。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までヒヤリハットは様式も細かく、記載に時間がかかるなどでなかなか記入に至らないケースもあった。この機会に①様式を改善して記入しやすくする。</li> <li>②職員皆に報告し対策を周知する。を実施していく。</li> <li>・現在毎日の特記事項は会議と回覧により職員全員が周知できるようにしています。今後も職員間の連携を取りながらチーム一丸となり事故防止に努めていきます。</li> </ul> |
| ⑦その他                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第一回目のご意見で利用者・ご家族宛ての文書が内容が分かりづらいとのご意見を頂きました。現在わかりやすい文書を心がけています。</li> </ul>                      |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で徘徊の方のことを警察へ連絡したら区長さんを通してと言われた件について。</li> <li>・利用者家族より、誕生日の写真がありがたい。自宅では見せないいい顔が見られる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>。現在は区長さんではなく市や包括支援センターや警察へ相談いただければ連携が取れるシステムができています。</li> <li>・毎年誕生日には皆様の写真を撮らせていただきカードを作りお渡ししている。なかなかご自宅では撮らないと皆様に喜ばれていますので今後も継続していきます。</li> </ul>  |